

平成27年度 決算状況				人口増減率	人口密度	区分	住民基本台帳人口	うち日本人	産業構造			都道府県名	団体名	市町村類型	Ⅲ-2
				27年国調 22年国調	115,942人 116,611人	27.1.1	117,713人	116,814人	区分	22年国調	17年国調	35	2063	地方交付税種地	1-4
				増減率	-0.6%	27.1.1	118,110人	117,305人	第1次	1,644	2,442	山口県	防府市		
				積度	189.37km <sup>2</sup> 612人	増減率	-0.3%	-0.4%	第2次	3.0	4.2				
									第3次	17,239	18,171				
										31.8	31.6				
										35,271	36,222				
										65.1	63.0				
歳入の状況 (単位:千円・%)															
区分	決算額	構成比	経常一般財源等	構成比											
地方税	17,020,147	40.2	16,028,760	71.7	市町村税の状況 (単位:千円・%)										
地方譲与税	409,228	1.0	409,228	1.8	区分										
利子割交付金	36,938	0.1	36,938	0.2	収入済額										
配当割交付金	80,219	0.2	80,219	0.4	構成比										
株式等譲渡所得割交付金	78,658	0.2	78,658	0.4	超過課税分										
地方消費税交付金	2,144,316	5.1	2,144,316	9.6	旧新産× 旧工特○ 低開発× 旧産炭× 山振振× 過疎× 首都× 近畿× 中部×										
ゴルフ場利用税交付金	7,040	0.0	7,040	0.0	旧新産× 旧工特○ 低開発× 旧産炭× 山振振× 過疎× 首都× 近畿× 中部×										
特別地方消費税交付金	-	-	-	-	財政健全化等○ 指数表選定○ 財源超過○										
自動車取得税交付金	69,359	0.2	69,359	0.3	内個人均等割										
軽油引取税交付金	-	-	-	-	内所得割										
地方特例交付金	71,096	0.2	71,096	0.3	内法人均等割										
地方交付税	3,880,947	9.2	3,131,663	14.0	内法人税割										
内普通交付税	3,131,663	7.4	3,131,663	14.0	固定資産税										
内特別交付税	749,237	1.8	-	-	うち純固定資産税										
内震災復興特別交付税	47	0.0	-	-	軽自動車税										
(一般財源計)	23,797,948	56.2	22,057,277	98.7	市町村たばこ税										
交通安全対策特別交付金	18,373	0.0	18,373	0.1	鉱産税										
分担金・負担金	549,733	1.3	-	-	特別土地保有税										
使用料	514,692	1.2	57,438	0.3	法定外普通税										
手数料	285,859	0.7	-	-	目的税										
国庫支出金	6,190,739	14.6	-	-	法定目的税										
国有提供交付金	187,102	0.4	187,102	0.8	内入湯税										
(特別区財調交付金)	-	-	-	-	内事業所税										
都道府県支出金	3,076,814	7.3	-	-	内都市計画税										
財産収入	50,960	0.1	20,330	0.1	内水利地益税等										
寄附金	5,337	0.0	-	-	法定外目的税										
繰入金	1,017,387	2.4	-	-	旧法による税計										
繰越金	2,339,179	5.5	-	-	合計										
諸収入	826,017	1.9	1,158	0.0											
地方債	3,510,600	8.3	-	-											
うち減取補填債(特例分)	-	-	-	-											
うち臨時財政対策債	1,700,000	4.0	-	-											
歳入合計	42,370,740	100.0	22,341,678	100.0											

性質別歳出の状況 (単位:千円・%)				目的別歳出の状況 (単位:千円・%)				区分		平成27年度(千円)	平成26年度(千円)		
区分	決算額	構成比	充当一般財源等	経常経費充当一般財源等	経常収支比率	区分	決算額	構成比	(A)のうち	(A)の	基準財政収入額	14,066,094	13,480,762
人件費	6,819,188	16.8	6,249,741	6,213,264	25.8	議会費	318,438	0.8	普通建設事業費	318,435	17,193,827	16,628,121	
うち職員給料	4,332,670	10.7	3,940,864	-	-	総務費	5,162,955	12.7	8,395	4,651,068	17,961,484	17,328,910	
扶助費	9,683,537	23.9	2,804,780	2,769,331	11.5	衛生費	15,227,537	37.5	67,424	7,237,291	22,875,721	22,547,553	
公債費	3,627,690	8.9	3,523,139	3,523,139	14.7	衛生費	3,128,146	7.7	391,925	2,450,589	0.81	0.80	
内元利償還金	3,216,540	7.9	3,127,062	3,127,062	13.0	労働費	161,409	0.4	-	136,224	5.6	6.6	
一時借入金利息	411,142	1.0	396,069	396,069	1.6	農林水産業費	1,134,689	2.8	554,976	713,486	12.2	13.1	
内	8	0.0	8	8	0.0	商工費	1,187,789	2.9	4,763	862,313	-	-	
(義務的経費計)	20,130,415	49.6	12,577,660	12,505,734	52.0	土木費	3,559,601	8.8	1,331,159	2,201,842	-	-	
物件費	5,405,181	13.3	4,706,785	4,087,910	17.0	消防費	1,801,546	4.4	441,005	1,378,524	3.3	3.6	
維持補修費	586,766	1.4	479,041	477,494	2.0	教育費	5,251,540	12.9	2,172,820	3,485,873	-	-	
補助費等	3,377,042	8.3	2,948,921	2,030,359	8.4	災害復旧費	24,595	0.1	-	24,406	5,317,132	5,451,845	
うち一部事務組合負担金	5,867	0.0	5,867	5,780	0.0	公債	3,627,690	8.9	-	3,523,139	1,088,551	888,254	
繰出	4,159,573	10.2	3,344,381	3,182,612	13.2	諸支出金	-	-	-	-	4,050,528	3,609,658	
繰立	1,479,498	3.6	1,450,000	-	-	前年度繰上充用金	-	-	-	-	38,955,252	38,661,192	
積立	450,398	1.1	63,576	63,543	0.3	歳出合計	40,585,935	100.0	4,972,467	26,983,190	-	-	
投資・出資金・貸付金	4,997,062	12.3	1,412,826	22,347,652千円	93.0%	繰合計	5,266,577	12.7	852,420	641,819	-	-	
前年度繰上充用金	53,812	0.1	52,612	22,347,652千円	93.0%	会実質収支	1,082,066	2.7	16,720	16,720	-	-	
投資的経費	2,440,494	5.5	224,359	93.0%	(100.0%)	計健康保険の保険料	30,084	0.1	26,021	26,021	-	-	
うち人件費	2,433,036	6.0	1,135,976	(減取補填債(特例分)及び臨時財政対策債除く)	-	の上水道	14,819	0.0	94	94	-	-	
内	24,595	0.1	24,406	歳入一般財源等	-	の下水道	13,768	0.0	110	110	-	-	
失業対策事業費	-	-	-	歳入一般財源等	-	の衛生費	999,575	2.5	354	354	99.2	96.0	
歳出合計	40,585,935	100.0	26,983,190	28,767,995千円	93.0%	のその他	3,126,265	7.7	110	110	99.2	97.6	

(注) 1. 普通建設事業費の補助事業費には受託事業費のうちの補助事業費を含み、単独事業費には同級他団体施行事業負担金及び受託事業費のうちの単独事業費を含む。  
2. 東京都特別区における基準財政収入額及び基準財政需要額は、特別区財政調整交付金の算出に要した値であり、財政力指数は、前記の基準財政需要額及び基準財政収入額により算出。  
3. 産業構造の比率は分母を就業人口総数とし、平成22年国調は分類不能の産業を除き、平成17年国調は分類不能の産業を含んでいる。  
4. 住民基本台帳人口については、住民基本台帳関係年報の調査基準日変更に伴い、平成25年度以降、調査年度の1月1日現在の住民基本台帳に登録されている人口を記載。  
5. 面積については、調査年度の10月1日現在の市区町村、都道府県、全国の状況ととりまとめた「全国都道府県市区町村別面積調」(国土地理院)による。  
6. 個人情報保護の観点から、対象となる職員数が1人又は2人の場合、「給料月額(円)」及び「一人当たり平均給料月額(円)」を「アスタリスク(\*)」としている。(その他、数値のない欄については、すべてハイフン(-)としている。)